

令和4年度

研 修 要 項

研究テーマ 「子どもたちの確かな学びを支援する学校事務」

サブテーマ ～リーダーシップ de 組織開発～

基本方針

今日の学校を取り巻く課題は、複雑化・多様化し、困難化してきています。学校が子どもに関する多様な専門スタッフを含めたチームとして機能するためには、学校事務の体制を強化することが必要です。教育行政職員としての専門性を基盤としつつ、教育や学校運営に関する専門性を併せ持つマネジメントスタッフとして機能することが重要です。そのため、以下の項目を意識した研修や活動を進めていきます。

- ・学校事務グランドデザインが示す、子どもたちを取り巻く人や機関、家庭地域とつながり共に行動できる事務職員をめざした継続的な研修の推進
- ・各階層に求められる役割を認識して、会員が主体的・意欲的に研修を受講できるような交流の場の設定
- ・計画性のある初任者研修を実施し、相互に学び合い、能力を高め合う組織づくりの追究
- ・今後の学校事務組織を担い、新しい学校事務構築に貢献できる人材育成の推進

年次別研修課題

キャリアに応じた学校運営参画を目指そう

年次別研修課題を設定し、以下の項目を重点に研修や活動を進めていきます。

(1) 会員の資質向上のための実践と研修

チーム学校の一員として、学校事務がどんな役割を果たせるか、あらゆる視点から取り組み実現するためのノウハウや会員の実践を共有することがますます必要です。また、県学校業務改善方針が示す「事務職員のより主体的・積極的な学校運営への参画」をめざす取り組みもさらに進めていきます。具体的には、研修プログラムやグランドデザイン実行策を体系的に行いながら、資質・能力、意欲を高めるための効果的な研修を実施していきます。

(2) 人材育成のための研修の充実

各種研修会への参加意欲を高めるとともに、様々な機会を利用して人材の育成を進めていきます。特に、初任者や少経験者を対象とした研修においては、実践の基礎基本や手法等を学び、正確で迅速な校務を遂行できるように内容の充実を図ります。また、環境の変化やニーズを的確に把握し、柔軟な発想で昨今の課題に対応できるような人材育成のための研修も体系的に行い、教育行政職員としての能力の習得や向上を進めます。さらに、各機関が実施する研修の積極的な参加を推進します。

研修の種類

* 初任者研修

- ・初任者（臨時的任用者も含む）や経験年数が3年未満の事務職員に対して必要な研修

* 少経験者研修

- ・校内の調整的業務を担う事務職員に対して、実践を推進するための研修

* 中堅者研修

- ・若年層のサポートや各種マネジメントの展開をめざすためのリーダー育成研修

* リーダー研修

- ・校内外の企画業務を担うリーダーのための資質向上研修
- ・地域協働業務を推進する地域リーダーによる交流研修

今年度の研修活動

基本研修（学校事務職員として必要な資質、職務能力を身につけるための研修）、資質向上研修（キャリアに応じた資質・能力の向上、学校経営に参画していくために必要な能力の向上のための研修）を、経験年数や到達度に応じて体系的・総合的に行うため、階層別による研修を実施します。また、受講型、参加型、主導型等を組み合わせ、会員の自発的な研修参加をめざします。

その他に、学校間連携による学校事務組織化の研究推進と実践、求められる業務の即時性を高めるための実践交流を実施します。また、県事研としての進展や組織のつながりを維持するために、日常の業務から生じる疑問や課題について考察したり、学校事務に関する実践を広く募集したりします。

* 初任者実務研修

- 講習……………求める学校事務職員をイメージするための経験者によるレクチャー
- 演習……………業務に必要な基礎的知識および技能のスキルアップを目指す実務研修等の演習

* 春季研究会全体研修

- 実践報告……………会員（グループ、支部）による学校事務機能の強化を進める実践報告や研究およびその成果発表

* 秋季研究会

- 階層別研修……………学校事務の組織化・学校事務機能の強化を進める有識者の講義、講話
- 演習……………新しい学校づくりに貢献する職能を開発するための各種マネジメント研修

* 学校事務実践報告募集

教育活動支援に向けた事務の実践および学校事務の専門性の向上を図るため、日々の業務を振り返り、検証していく、実践活動報告の募集

研修の体系

基本理念 つながり行動する 事務職員をめざして		経験 職能	I 期(0年～) 実践の基礎・基本	II 期(5年～) 実践の推進	III 期(10年～) 実践の発展	IV 期(20年～) 指導的な役割の力量形成	V 期 経営・管理能力の 向上
		求められる 資質	学校事務職員としての自覚や使命感、業務に必要な基礎的知識および技能を身につける。	課題を明確に、専門的知識・技能の向上を図る。	課題をふまえて、中堅者として自覚をもち、実践を深める。	指導的立場として、自覚を持って、広い視野に立って、理解を深める。	
研修種別	研修目的						
基本研修	学校事務職員（地方公務員）としての自覚と職務の遂行のために必要な能力を身につける。		初任者研修	少経験者研修	中堅者研修	標準的職務研修	
資質向上研修	キャリアに応じて必要な資質・能力の向上、学校経営に参画していくために必要な能力を身につける。		春季研究会全体研修		秋季研究会（階層別研修）		
			人材育成研修 コミュニケーション研修		自己啓発研修	リーダー研修	
官制研修	職務の専門性を高めるために必要な知識向上を図る。		初任者研修	学校事務職員研修 教育総合研究所研修 自治研修所研修			教職員中央研修
支部研修	実践力を高め地域連携に対応する。		研修プログラム 支部研究会研修 自治研修所研修				
自己研修	職務に関する課題や学校経営に対応するための資質向上を図る。		研修プログラム 各種研究大会研修 職場内研修				